



2026年8月10日

各 位

会 社 名 竹田 i P ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 C00 細野 浩之
 (コード番号 7875 東証スタンダード・名証メイン)
 問合せ先 上席執行役員 CFO 経営統括本部長 巻尾 忠臣
 TEL (052) 871-6351

第2四半期（中間期）及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2026年5月14日に公表いたしました2027年3月期 第2四半期（中間期）及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027年3月期 第2四半期（中間期）連結業績予想の修正（2026年4月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 [A]	16,625	490	508	369	22.06
今回修正予想 [B]	16,800	490	508	651	38.88
増減額 [B-A]	175	0	0	282	
増減率 (%)	1.1	0.0	0.0	76.4	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期第2四半期)	15,903	453	510	427	51.22

2. 2027年3月期 通期連結業績予想の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 [A]	35,500	1,630	1,624	1,139	68.11
今回修正予想 [B]	36,000	1,630	1,624	1,450	86.48
増減額 [B-A]	500	0	0	311	
増減率 (%)	1.4	0.0	0.0	27.3	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	34,479	1,302	1,455	1,114	66.75

3. 修正の理由

(1) 第2四半期(中間期)連結業績予想

第2四半期連結累計期間につきましては、半導体関連マスク事業が堅調に推移していることに加え、第2四半期連結会計期間から大英エレクトロニクス株式会社の業績を連結業績に反映しております。一方、印刷関連事業の一部における需要の弱含み、中東情勢の悪化に伴う原材料価格等への影響及び大英エレクトロニクス株式会社の子会社化に伴い暫定的に算定したのれんの償却費を織り込んでおります。

これらを総合的に勘案した結果、売上高を上方修正し、営業利益及び経常利益は前回公表予想と同水準を見込んでおります。また、子会社における拠点集約に伴う特別損失を見込んでいる一方、中期経営計画で掲げる資本効率の向上に向け、政策保有株式を含む保有資産の見直しを継続的に進める中、その一環として実施した投資有価証券の売却に伴う特別利益を計上すること等から、親会社株主に帰属する中間純利益を上方修正いたします。

(2) 通期連結業績予想

通期連結業績予想につきましては、半導体関連マスク事業の堅調な推移及び大英エレクトロニクス株式会社の新規連結による増収増益効果を見込んでおります。一方、印刷関連事業の一部における需要の弱含み、中東情勢の悪化に伴う原材料価格等への影響及び大英エレクトロニクス株式会社の子会社化に伴い暫定的に算定したのれんの償却費を織り込んでおります。

これらを総合的に勘案した結果、売上高は前回公表予想を上回る見込みである一方、営業利益及び経常利益は前回公表予想と同水準を見込んでおります。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、子会社における拠点集約に伴う特別損失を見込んでいる一方、前述の投資有価証券の売却に伴う特別利益を計上すること等から、前回公表予想を上方修正いたします。

4. 配当予想について

2027年3月期の配当予想につきましては、現時点では前回公表予想から変更ありません。今後の業績動向、財政状態及び成長投資の進捗等を踏まえ、修正の可否を適切に検討してまいります。

(注) 業績予想等につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上